

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等につきましてはFAX及びメールにて返信くださるようお願いいたします。メール返信の方は、右下の「感染症情報連携シート」をクリックして記載願います。

県南保健所生活衛生部医療薬事課 FAX0248-23-1252

メールアドレス [kansen\\_kennan@pref.fukushima.jp](mailto:kansen_kennan@pref.fukushima.jp)

感染症情報連携シート

★福島県感染症発生動向調査週報県南地域情報★

(全県の情報及び週報は、「福島県感染症情報」を検索してください。)

(47週11月21日～11月27日)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、水痘の流行、咽頭結膜熱の小流行が見られます。
(48週11月28日～12月4日)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症の流行、水痘、流行性角結膜炎の小流行が見られます。
(49週12月5日～12月11日)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、水痘の流行が見られます。
(50週12月12日～12月18日)	<b>感染性胃腸炎</b> 、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症の流行、水痘の小流行が見られます。
○A型溶血性レンサ球菌咽頭炎が流行しています。お子さんの比較的急激に発症する咽頭痛、発熱、倦怠感、頭痛等に注意しましょう。RSウイルス感染症も流行が続いています。	



## 感染性胃腸炎が流行！！

- 県南地域において西白河郡の幼稚園や老人保健施設等で集団発生が報告されています。その他、集団に属さない方の発生も増えていることから感染予防策の徹底をお願いします。
- 感染性胃腸炎は、ロウイルスA・B・C群、ノロウイルス、サポウイルス、腸管アデノウイルスなどで発症する胃腸炎です。
- 主な病原体であるノロウイルスは、最小100個のウイルスで感染するなど感染力が非常に強く、潜伏期間は、数時間から数日(平均1日～2日)と短いものの感染後2週間は便からウイルスが検出されます。
- 主な感染経路は、経口感染、接触感染、吐物による飛沫感染も考えられています。
- ★**社会福祉施設では、年末年始を控えて、人の出入りが多くなります。集団発生がみられた場合は、有症者の部屋を分けて管理することや施設従事者の健康管理、および介護時の手指の衛生管理(手袋の着用、1ケア1手洗い)などが大切です。**

### 感染拡大防止

#### ○手洗い

- ・食事や用便後には石鹸と流水で丁寧に手を洗いましょう。
- ・認知症や上肢の麻痺がある場合は、手洗いの後に消毒したおしぼりで手を拭いてください。
- ・子ども達への手洗い指導は、30秒程度の歌と一緒に手洗いを行ってください。

#### ○排泄物・嘔吐物の処理

- ・処理をする人自身への感染と、施設内への汚染の拡大を防ぐため確実に行いましょう。必要な物品は、あらかじめ所定の場所に備えておきましょう。
- (使い捨て手袋、マスク、使い捨てエプロン、ビニール袋、次亜塩素酸ナトリウム、専用バケツ、お尻拭き、新聞、その他の必要な物品)

#### ○トイレの衛生管理

- ・次亜塩素酸ナトリウムによる消毒。
- (便槽、水洗トイレのレバー、ドアノブ、水道の蛇口等)。

### ノロウイルスの消毒

- ノロウイルスの消毒は、他の微生物などと比べると熱に強く、85℃で1分以上の加熱が必要です。
- ウイルス性胃腸炎には、アルコールの消毒は不適です。流水による手洗いを確実に実行しましょう。
- 塩素系漂白剤の次亜塩素酸ナトリウムが効果的です。